



**(質問5)** 鶴来支所が市民サービスセンターになることで、市民サービスの低下が懸念される。このことに伴い本庁へ行く機会が増えることが予想される。今後、北鉄鶴来駅を中心にどのような交通環境を考えているのか。

**(答 弁)** 行財政改革の一環で、平成28年度に鶴来支所は市民サービスセンターに移行することになった。現在、鶴来地域と松任地域を結ぶバス路線は1日5往復しかなく、利便性が悪いため、つるぎふれあいバスの機能を補完し、めぐーを運行して利便性向上のため検討している。また、白山ろくと鶴来駅の間においても北鉄バスを中心に、めぐーで補うことも検討している。観光客や地域住民の交通手段を確保するような方向性である。鶴来と松任、白山ろくとの接続について、よりよい運行状況が実現できるよう執行部に伝えていきたい。

**(質問6)** 白山比咩神社が白山市の観光拠点になることから、鶴来地区の商店街では無電柱化や自転車で町なかを走れることなど検討している。しかし、国道157号の鶴来水戸町二丁目から白山比咩神社の表参道までの道路を整備する計画を聞いた。旧加賀一の宮駅と古宮公園の利活用と合わせて、構想と矛盾している計画に思える。この計画について詳しく説明してほしい。

**(答 弁)** 市の観光拠点を白山比咩神社として取り組む中で、周辺の道路環境の問題がある。これまでに正月三が日に周辺道路の混雑によって、白山ろくへのスキー客などが何時間も待たされるため、白山ろくからは三が日にバスや乗用車が町なかに入ることができれば、白山ろくへの路線バスが確保できるという要望もあった。しかし、鶴来の町なかに多くの一般車両やバスが入っても混雑が想定され、地域に迷惑をかける恐れがある。キャニオンロードや道路の拡幅、古宮公園や旧加賀一の宮駅を含めてのこれからの大きな課題になる。意見があれば商工会として集約して議会に伝えていただければ精査をして取り組んでいきたい。

**(質問7)** 鶴来まちづくり協議会では、国道157号から白山比咩神社の表参道までの道路について、市都市計画課と議論をしている。まちづくり協議会としては、旧加賀一の宮駅をそのまま使ってカフェにすることや、鶴来駅から旧加賀一の宮駅までの線路敷や鶴来の町なかを自転車で回れる構想がある。道路を通すことで線路敷とぶつかって、道路と自転車道の共存が困難ではないかと意見が出ており、市都市計画課に考慮してほしいことを伝えている。表参道の駐車場は大型バスを止めるだけのキャパシティーがなく、大型バスは裏の大きな駐車場に止めるしかない。大型バスを通せるような大きな道路を作ってもメリットがなく、道路が整備されると町なかにお客さんがいなくなる。商工会は町の活性化に向けて、自転車で回れるような道路整備などに力を入れてほしいと意見が出ている。

また、天狗橋から鶴来支所までの道路整備について、町役場があったときにはメリットがあったが、現在はメリットがなく、公園がなくなることで子供たちの自由がなくなり、危険な面があるため、整備しなくていい意見が出ている。また、道路を整備すると鶴来駅の場所が移動することを聞いた。私たちの構想では鶴来駅に来た方が、支所の観光連盟からレンタサイクルに乗り、町なかをまわることや線路敷を通して白山比咩神社に行く構想を練っている。人と自転車が通れる細い道があればいい。協議会と市都市計画課と意見をもめている状態。

(答 弁) 北鉄鶴来駅前の道路整備については、以前から地域あげての要望だった。年数が経過して地域の思いが変化したかもしれないが、鶴来地域の町会長協議会や各種団体の意見を聞かないとわからない。今日まで道路を整備することを推進した結果、天狗橋、三枚橋も改修された。市はお金がないので、駅舎と修理工場を移動することはできない。地域の方向性が決定されないので事業に取り掛かれない。

降りる道は電車道にかからず、現在は堤防の上を走っている。堤防の上をそのまま使っていくので、軌道敷に一部分はかかっても自転車が通れるだけのキャニオンロードのスペースは残すという考え方で計画されている。自転車が通れなくなることはない。ただ横断するときはかかるが、それ以外は自転車とのバッティングはないと考えている。やはり表参道を生かさないと白山比咩神社の良さがわからないので、表参道にバスを停車できるような整備が必要。伊勢神宮や出雲大社でも歩く距離が長くても正面から入る。そのような整備をしないと都市圏からの観光客は来ないと思う。そのことを踏まえて、まちづくり協議会の中で早く方向性を決めて、市執行部と協議が必要。

(質問 8) 金沢駅から白山比咩神社に来るバスなどの手段がない。

(答 弁) 定例会 6 月会議の一般質問の答弁では、白山比咩神社を經由して、白峰の重伝建に行くルートと、白山比咩神社を中心に他市との連携するルートを考えている。

(質問 9) 観光客が北鉄鶴来駅に来たときに、白山比咩神社までの 2 キロなら自転車で行けるのではないかとまちづくり協議会では議論しており、市にこのような形でまちづくりをしたいと提案書も出している。なぜ道路を整備するのかわからない。

(答 弁) 最初は鶴来、一ノ宮、白山ろくの町会長協議会から正月三が日の混雑で白山ろく地域に行くために時間がかかるので対応をしてほしいという要望があった。これが原点である。今後、観光客が増えることが想定され、町なかを通過していただきたいが、車が入りすぎると混雑する。そのことを踏まえて、まちづくり協議会で早く方向性を出さないと非常に厳しい。鶴来地域の思いを無にしていないことを理解してほしい。

(質問 10) 議会は「市民のために」とよく言われるが、鶴来が置き去りにされているように思う。鶴来のことも考えてほしい。

(答 弁) 議員は定数が減ったため、地域代表ではなく全市域的な議員になるために議会報告会を企画した。鶴来地域以外の議員が、鶴来に足を運び、鶴来の実情を知ってもらうことがこの報告会の大きな意義である。これからも議会報告会を通じて市民の意見を市政に反映できるように取り組んでいきたい。

備 考